

明日も元気で来いよ！

113

桜のつぼみが膨らみ始めました。もうすぐ開花です。今日は、平成28年度の修了式。学年の締めくくりの日です。

そして、私事ですが、38年間の教職生活もこの3月31日をもって、一つの区切りを迎え、いわゆる定年となります。

(次年度のことは、まだ、管理職人事の異動内示が出ておりませんので、はっきりとしたことはお知らせできません。決まりましたら、またお知らせします。)

一つの区切りを迎えるということで、あらためて、ご挨拶させていただきます。昭和54年に大阪市の教員として教職生活をスタートし、38年間。いろいろなことがあった中、なんとか区切りの日を迎えることができそうです。(あと7日ありますが・・・)その日を迎えることができるのは、私がこれまで勤務した学校等で出会った子ども達、保護者、地域の皆様、そして一緒に勤務した教職員、すべての皆様のおかげです。

特に、この西天満小学校で勤務させていただいた5年間は、温かで、協力的な保護者、地域の皆様に支えていただきながら、すばらしい子ども達と楽しく、充実した時間を過ごすことができました。そして、子どもの教育に対して、真摯に一生懸命取り組んでくれる素晴らしい教職員と共に勤務することもできました。私にとっては、この5年間は人生の宝物です。

本校の子ども達は、「どんなことでも素直に一生懸命がんばる」「人に優しくできる」そして「大きな声であいさつできる」というよさをもっています。平素の学習や学校生活はもちろん、運動会、卒業式や入学式、といった行事や儀式でもそのよさは発揮され、私たち教職員だけでなく、参加してくださった保護者や地域の方々にも大きな感謝を届けてくれます。

また、本校の保護者や地域の皆様は、子どものために、温かく、そして、親身になって学校の教育やPTAの活動に協力していただいています。

学習参観や懇談会、そして、PTA活動への出席率の高さは、皆様の学校教育への関心の高さと共に、本校教育への協力度の高さを示しています。さらには、登校時の見守り活動も、朝のお忙しい

「なかまとともに」

どんなに苦しくても

どんなにつらくても

いっしょに泣いてくれる

いっしょに笑ってくれる

いっしょに 悲しみ

喜んでくれる

そんな なかまがいれば

がまんできる

がんばれる

時間帯にご協力くださっています。

9日(木)、卒業を目前にした6年生の子ども達に、「校長先生の特別授業」をしました。その中で、「なかま」の大切さについて話しました。

私にとっては、子どもの教育、子育てに取り組むという意味で、西天満小の教職員はもちろん、保護者や地域の皆様は大事な大事な「なかま」です。「素晴らしいよきなかま」に恵まれた、幸せな5年間でした。

皆様、本当にありがとうございました。

校長室だより「明日も元気で来いよ」も今年度の最終号となりました。発行号数は、30号。この5年間では通算113号を数えます。この5年間、常に子どもたちのがんばりや、よいところを見つけて、皆様にお伝えしてきたつもりです。

ここでお知らせした内容をもとに、子どもたちをどんどんほめてやっていただきたい。そして、この校長室だよりを通して、皆様にも、西天満小学校のことをこれまで以上に大好きになっていただきたいと願ってきました。

時折、きかせていただく感想は、私にとって大きな励ましになりました。

ありがとうございました。

第144回卒業証書授与式

—昨日22日(火)は、本校の第144回卒業証書授与式でした。

卒業生の堂々とした態度、誓いの言葉は、素晴らしかったです。

1~5年生の態度も立派でした。およそ25分間におよぶ「呼びかけ」の間、背筋を伸ばし、しっかり前をみつめていました。全員による「呼びかけ」は、ハキハキとし、心のこもった大きな声でした。歌声も、とてもきれいで、会場全体によく美しく響きました。特に、全員で歌った「さようなら」は、美しさど迫力を兼ね備えた素晴らしい響きで、心の底までしみとおりました。

卒業生の旅立ちを心から祝い、今後の活躍を期待しています。

ご協力いただいた保護者の皆様、出席いただいたご来賓の皆様、ありがとうございました。

25日から春休みです。入学式やその準備で登校する日もありますが、ご家庭で過ごす時間も多いです。1年間の振り返りや、作品、持ち物等の整理、次年度の準備などをよろしくお願いいたします。そして、何よりも、子どもたちが元気で安全に過ごし、新しい学年を気持ちよくスタートできますよう、よろしく願いいたします。

登校時、1年生がナズナをくれました。春の七草を学んだ成果です。こんな、ちょっとしたことが、とてもうれしいです。

